

みま た 広報

Mimata PublicRelations

特集

三股家の皆さん！

今年のお金は「417万円」だよ！

19年度の予算が決まりました。
どのような使い方をするかお知らせします。

お知らせ

町職員人事異動

18年度教育研究論文最優秀賞



家族のみんなへ

今年のお金は『417万円』だよ！

◎三股町の財政を家計に例えれば…

三股家(町)の家計簿



3月に家族の代表を集めて行った会議で、家族みんなが気持ちよく生活するために1年間のお金の使い方が決まったみたいだよ。

三股家は、あいかわらず給料(税収や使用料など)や親(国や県)からの仕送り(地方交付税など)が少なくなくて厳しい生活を送らなければいけないんだ。だけど、「活力にあふれ心あたたまる住みよいまち、みまた」って目標に向けてみんなで協力して頑張っているからね！

今日はほくたちが三股家のお金の使い方を2000分の1にして説明するよ！

三股家に入ってくるお金は…

総収入は昨年度に比べて約7万円減って417万円なんだって。

給料は10万円増えているけれど、これは親が自分たちで賄えるものは自分たちで賄いなさいっていう取り決めをしたためだよ(税源移譲)。だから、親からの援助は総計で11万円も減ったんだ。自分たちで賄える分(自主財源)は3割増えたけど、あいかわらず親に頼る生活をしなければいけない



財布のひもを 締めるところは締めて

こうやって集まった1年間のお金417万円。まずは三股家の電気や水道、車のガソリン代といった生活費(人件費・物件費(一般経費))に128万円支払う予定。この生活費は昨年度に比べて15万円の減になっているよ。

この生活費、切り詰められるところは切り詰めたいところだよ。だから三股家では日ごろから電気や水道などの節約(行財政改革、職員適正化計画、新規職員未採用など)をしているんだ。

家族のみんなの協力が 生活を支えるんだよ！

三股家では、将来に備えて蓄えてきた貯金(各基金)を全部合わせても、たった119万円しかないんだ。だから、三股家はお金のむだ使いをしないで、節約したお金を貯金に回して、この貯金が減らないように努力しているんだよ。これからは親からの援助は期待できそうにないしね…。

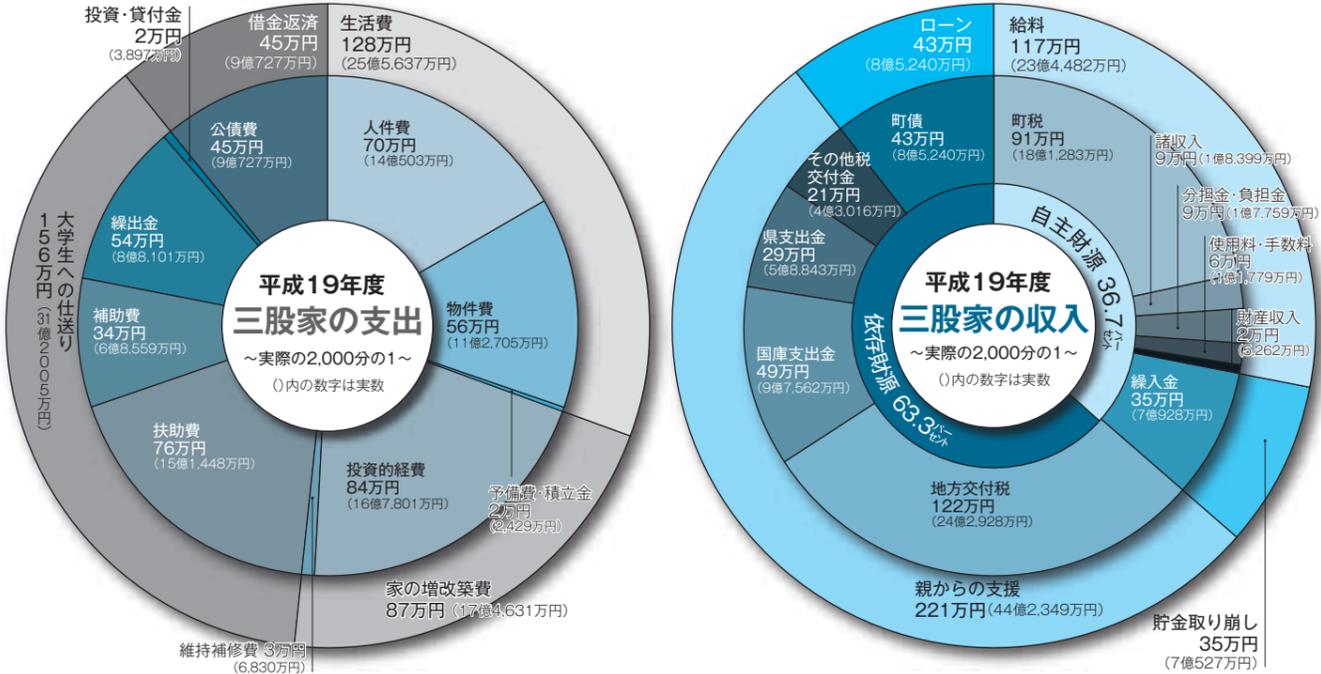
三股家も畑を耕したり、副業のやり方(人口増加施策、収納確保)を工夫したりして、収入が増えるように努力することが必要だね。家族みんなが気持ちよく生活できるようにしなければいけないからね。

だけど、家族のみんなが家事を分担(行政と地域住民の役割分担)して、こまめな節約を行えば、もっともって気持ちよく住みよいまち三股家ができるはず。だからぼくたちも自分でできる自分の健康管理やごみの分別などをしっかりやって、なるべくお金がかからないようにしようと思ってるんだ。

今年も家族みんなで協力して頑張っているからね。みんなも気付いた点はどんどん言ってね。

■問い合わせ

税務財政課 財政係 ☎52-1111 (内線1331・132)



※グラフは四捨五入のため、実際の数字と一致しない場合があります。

三股家が取り組む主なもの



三股家では、目標である「活力にあふれたたまる住みよいまち」に向け、5つの基本方針となる柱を持っている。その柱ごと今年度取り組むものを紹介するね！新は今年度から新しく始めるものだよ。ちなみに、ここでは実際の金額での紹介だよ！

自然と調和した快適な環境のまちづくり

- 新コミュニティバス運行事業 1320万円
町営のコミュニティバスを走らせることで、市民の交通手段の確保と安定化を目指します。
- リサイクル・ごみの減量化の推進 2356万円
資源ごみの回収や収集団体への補助金交付など、ごみの減量化に積極的に取り組めます。
- 下水道事業 4億3670万円
下水道管の埋設整備を引き続き行います。19年度は上新馬場・下新馬場・稗田地区の一部を整備予定です。
- 浄化槽設置整備事業 4396万円
河川の水質汚濁を防ぐため、浄化槽を設置する人に補助金を交付します。
- 新クリーンセンター建設事業 673万円
新清掃工場「クリーンセンター」建設に伴う環境アセスメント経費などに取り組みます。

総合文化施設周辺整備事業

- 総合文化施設周辺整備事業 6785万円
総合文化施設南側に駐車場などを整備し、当施設の機能向上を図ります。来年度までの3カ年事業です。
- 中原第3団地建替事業 5億4019万円
2階建て2棟(36戸分)の建設を行います。
- 長田地区簡易水道整備事業 3億546万円
長田地区(第5地区)に簡易水道を整備します。
- 三股町衛生センター事業 1億5740万円
旧都北衛生センターを町が管理運営します。従来どおり都市市も利用しますので、市から負担金をもらいます。

かおり高い文化と豊かな人間性を培う文教のまちづくり

- 森林整備地域活動支援交付金 1180万円
森林整備の促進を図るため、山の手入れに必要な活動(現況調査や区域表示、作業路の整備など)を交付金によって支援します。
- 元気みやざき園芸産地確立事業 478万円
作業効率や品質の向上と農家経営

- 中学校整備事業 6億8514万円
18年度から開始した中学校校舎の増築や改修、耐震補強など、施設整備を引き続き進めます。
- 図書館図書等購入事業 1072万円
図書館で図書やビデオの購入を行います。常に新しい情報を提供し住民サービスの向上を図ります。
- 文化会館自主文化事業 1200万円
自主文化事業を年間12回(月1回程度)開催する予定です。
- ふるさと振興人材育成国内・海外派遣事業 328万円
人材育成を目的に、中学生を海外(オーストラリア)へ、小学生を国内(沖永良部島)へそれぞれ派遣し研修を行います。
- 総合型地域スポーツクラブ 70万円
年齢や性別を問わず、地域住民が主役となって「いつでも、どこでも、いつまでも」を基本としたスポーツや文化活動を楽しむためのクラブを設立します。今年度は第6地区分館に本クラブの事務所を設置し、事務員を配置します。
- 新給食センター改修事業 1449万円
食料庫の増設や徹底した衛生管理を行うため、給食センターを増築改修します。
- 豊かな心をはぐくむ子どもの体験活動支援事業 90万円
親子の交流や伝統芸能伝承活動など、地域に応じた親子の体験学習に補助を行い、世代間交流を支援します。

あたたかみのある福祉と健康のまちづくり

- 「あたたかみのある福祉と健康のまちづくり」
介護保険制度の充実や保健予防活動、いきがい対策を積極的に、家族の皆さんの心と体の健康づくりに努めます。
- 予防接種や各種の健康診査、事後の健康教育、相談、教室などの充実を図ります。家族の皆さんの健康づくりを支援します。また、いこいの場(総合福祉センター)を積極的に活用して、「健康で安心して暮らせるあたたかみのある福祉のまちづくり」に努めます。
- 少子化対策の一環として、三股家独自の乳幼児医療費の就学前完全無料化を行います。
- 特産品の開発や、農業後継者の育成・支援、田畑の整地(農道・用排水路の整備、畑地かんがい事業)などを行い、安全で高品質な農畜産物の生産に努めます。
- 地場産業の振興や雇用の場を確保するための誘致企業の立地などを積極的に進めます。
- 三股家での自給自足(町外への購買力流出を抑制、町内指向への消費拡大)に努めます。
- IT(情報)社会に適応したホームページの充実などを行い、家族の皆さんへの情報提供に努めます。
- 家族の皆さんと新たなパートナーシップの確立を目指し、家族の皆さんの視点に立った行政改革を進めていきます。
- 20年度は記念すべき三股家誕生60周年(町制施行60周年)です。記念すべき節目の年に向け、今年も清潔で公正な三股家運営を行います。
- また、常に家族の皆さんが主体となって生活を送ることができるように、強い信念と情熱を持って、懸命に三股家を運営していきますので、家族の皆さんの理解と協力をお願いします。

活力にあふれる産業のまちづくり

- 新生産技術推進事業 213万円
町内の優良牛と受胎卵移植技術を活用し、肉用牛の資質と産肉能力の向上を図ります。畜産農家の経済性を高め所得向上を支援します。
- 地域水田農業確立条件整備事業 1189万円
水田農業の安定した収穫と経営を



三股町長 桑畑和男

三股家のお父さん(桑畑町長)が3月の家族代表会議(平成19年第1回町議会定例会)で今年度の意気込み(施政方針)を話したよ。その一部を家族のみんなに向けた内容に直して紹介するね。

「自主自立の道」を目指している三股家としては、時代の流れや三股家の収入状態を踏まえて、今後も引き続きさまざまな改革を進めます。

そのため、現在の三股家の厳しい台所事情の中で、優先しなければならぬこと、例えば生活必需品を買ったり、塾に通ったりするということ(事業・サービスの提供)でさえ、これ以上には厳しい判断が必要になります。このような状況を乗り越えるためには、家族みんなで痛みを分かち合いながら一致協力して生活していかなければなりません。そのため、家族の皆さんのご理解とご協力を引き続きお願いします。

総合的な町政の推進

- はめつけみまた地域づくり事業 180万円
地区単位で行う地域行事などを支援して、個性豊かな地域づくりの推進に努めます。

会計名	予算額	前年度比
一般会計	83億3,000万円	△1.7%
特別会計	72億4,008万円	7.2%
国民健康保険事業	30億4,297万円	18.4%
老人保健事業	20億7,394万円	1.0%
梶山地区農業集落排水事業	4,655万円	△0.8%
宮村南部地区農業集落排水事業	3,864万円	△2.7%
墓地公園事業	3,003万円	△0.8%
公共下水道事業	4億3,670万円	△5.4%
介護保険事業	15億7,125万円	1.2%
企業会計(収益的収入)	4億1,062万円	△0.3%
水道事業	4億256万円	△0.3%
病院事業	806万円	△56.4%
合計	159億8,070万円	2.1%

※平成18年度総計…156億4,633万円

平成19年度会計別当初予算額

さて、三股家の目標像に向けて、三股家では基本方針になる柱を5つ持っています。これら一つひとつの柱に沿って今年度の三股家運営計画を説明します。

「自然と調和した快適な環境のまちづくり」

- 高齢者や障害者、中学生といった交通弱者の利便を図るために、三股家独自のコミュニティバスの運行を行います。
- 中原第3団地をはじめとする家屋の傷んだ場所を増改築します。また、中原第3団地建替事業は今年度で終了予定となり、5棟完成予定です。
- 引き続き下水道の「安全で良質な水」「安定的な供給」に努めます。また、長田地区に簡易水道の整備を進めていきます。
- 下水道や農業集落排水は、生活環境や河川の水質保全のため、加入促進と普及率の向上に努めます。
- 三股家では、廃棄物の発生を抑え、リサイクルを行うなど、環境保全に努めます。
- 豊かな人間性を培う文教のまちづくり
三股家の教育は、教育基本法と「三股家家訓(町民憲章)」をもとに、「文教の町くみたま」を目指します。
- 家族の皆さんが芸術、文化、情報にふれる

機会を広げるため、文化会館と図書館のさらなる効率的な活用を行います。

- 子ども部屋のリフォーム(中学校整備)を引き続き行い、子どもたちが快適に学習できるようにします。なお、このリフォームも20年度に終わる予定です。
- 「あたたかみのある福祉と健康のまちづくり」
介護保険制度の充実や保健予防活動、いきがい対策を積極的に、家族の皆さんの心と体の健康づくりに努めます。
- 予防接種や各種の健康診査、事後の健康教育、相談、教室などの充実を図ります。家族の皆さんの健康づくりを支援します。また、いこいの場(総合福祉センター)を積極的に活用して、「健康で安心して暮らせるあたたかみのある福祉のまちづくり」に努めます。
- 少子化対策の一環として、三股家独自の乳幼児医療費の就学前完全無料化を行います。
- 特産品の開発や、農業後継者の育成・支援、田畑の整地(農道・用排水路の整備、畑地かんがい事業)などを行い、安全で高品質な農畜産物の生産に努めます。
- 地場産業の振興や雇用の場を確保するための誘致企業の立地などを積極的に進めます。
- 三股家での自給自足(町外への購買力流出を抑制、町内指向への消費拡大)に努めます。
- IT(情報)社会に適応したホームページの充実などを行い、家族の皆さんへの情報提供に努めます。
- 家族の皆さんと新たなパートナーシップの確立を目指し、家族の皆さんの視点に立った行政改革を進めていきます。
- 20年度は記念すべき三股家誕生60周年(町制施行60周年)です。記念すべき節目の年に向け、今年も清潔で公正な三股家運営を行います。
- また、常に家族の皆さんが主体となって生活を送ることができるように、強い信念と情熱を持って、懸命に三股家を運営していきますので、家族の皆さんの理解と協力をお願いします。

◎18年度はこんなことをしたよ！

(金額は実績見込みです)



中原第3団地建替事業

4億1600万円
3階建て1棟(27戸分)の建設を行いました。



中学校整備事業

3億2784万円
中学校校舎の整備を行いました。今年度は管理棟(職員室など)の整備を行いました。



公園施設整備事業

4205万円
各公園の施設整備を図りました。上米公園東側のパークゴルフ場回りの遊歩道や展望台の整備、同公園のツバキやモミジの植栽などを行いました。



武道体育館外壁改修事業

2850万円
古くなった武道体育館の外壁を改修しました。



急傾斜地整備・地すべり防止対策事業

6300万円
(うち町負担分150万円)
国・県の事業として地すべりのあった切妻地区の地すべり防止対策事業、地すべりの危険性が高い政矢谷地区の急傾斜地の整備を行いました。



小学校耐震調査

1082万円
宮村小学校と勝岡小学校の校舎耐震強度調査を行いました。18年度で各小・中学校の校舎耐震強度調査がすべて完了しました。



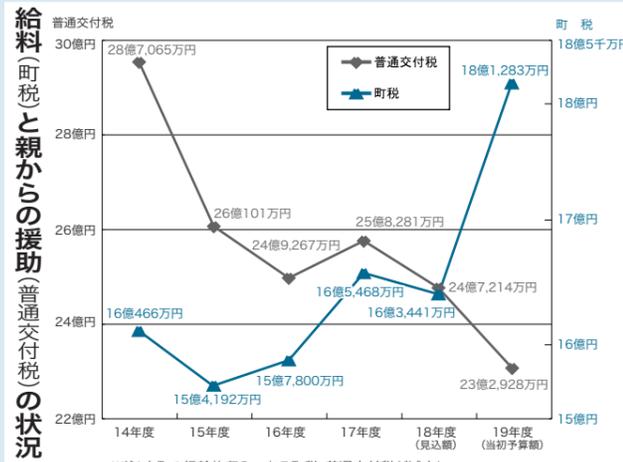
◎三股家のお金の出入りって…?

●給料や親からの援助

(町税・地方交付税など)

給料(皆さんが納めている町民税や固定資産税、軽自動車税など)は、三股家の大切な収入源で、今年度の三股家総収入の28・1割だよ。親の取り決め(税源移譲)で昨年からすると約10割増えているけど、親からの援助がその分昨年度と比較して10万円ほど少なくなっているんだ。

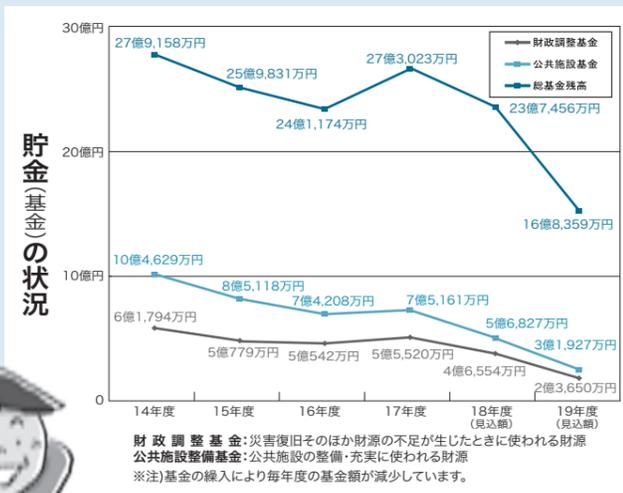
その援助(所得税や酒税などで構成される地方交付税)は、三股家が一般的な生活ができるように親が送ってくれるもので、三股家の収入の中で一番大きい財源だよ(19年度29・2割)。給料も援助も三股家収入の中心になるものだから、近年の減少傾向は三股家運営に大きな影響を与えているんだよ。



●貯金(基金)

三股家では、「家屋の改修のため」といった具合に、特定の目的のためのお金を積み立てているよ。それが貯金(基金)というものだよ。三股家が現在持っている貯金(基金)は13種類あって、どれも目的達成のための大切な財源なんだ。

今年度は、この貯金から全部で35万円を取り崩して、三股家収入総額の8・5割を確保したんだ。このうち、子ども部屋のリフォーム(中学校整備)を行うための資金として積み立てていた貯金からは、11万円を下ろして、リフォームの財源にするんだよ。



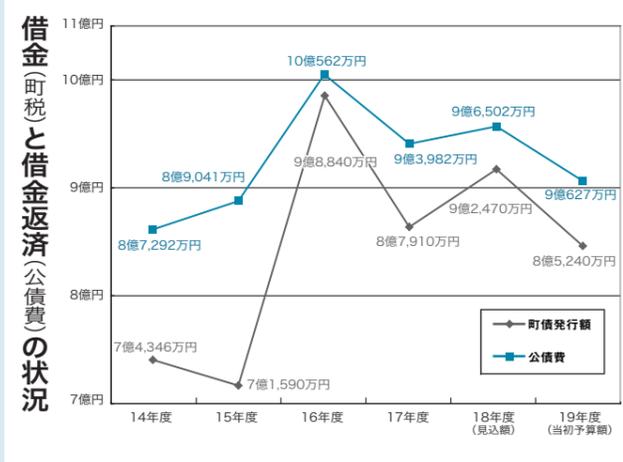
●借金と借金返済

(町債・公債)

借金(町債)は、家屋の増改築など大きなものに取り組む場合などに増えるんだ。例えば16年度は総合福祉センター「元気の杜」建設が主な原因になっているんだよ。

14年度からはこの借金が緩やかに増加しているよ。これは親の援助(地方交付税)が予定していた援助額どおりにできなかったときに、その不足分を借金したことで(臨時財政対策債)が主な原因なんだ。だけど、この返済には次の年からこの借金に対する親の援助(交付税)があるから、実質的に三股家のこの分の借金の負担はないんだ。

借金返済額(公債費)は、三股家の借金や一時借入金などの返済に充てる費用だよ。毎年借りるお金を最小限に抑えて、たくさん返すといった早めに借金をなくす努力をしているんだよ。





三股町 人事異動 異動総数 47人

町は4月1日、課長級1人、課長補佐級8人、係長級8人、一般職30人、計47人の人事異動を発令しました。詳細は次のとおりです。※現職（前職）氏名の順また、4月1日から助役が副町長に、収入役が会計管理者にそれぞれ名称が変わります。

【課長級】

会計管理者兼会計課長（会計課長）
上村陽一

【課長補佐級】

総務企画課課長補佐（町民保健課課長補佐）西村尚彦▽税務財政課課長補佐（産業振興課課長補佐）丸山浩一▽環境水道課課長補佐（環境水道課課長補佐）隈元孝一▽産業振興課課長補佐（環境水道課課長補佐）大坪和正▽環境水道課課長補佐（産業振興課課長補佐）下沖常美▽環境水道課課長補佐（税務財政課課長補佐）財部一美▽都市整備課課長補佐（宮崎県から派遣）矢野雅博▽教育課課長補佐

【係長級】

（税務財政課資産課係長）東光吉
総務企画課職員係課長（議事事務局係長）榎木たみ子▽税務財政課資産課係長（農業委員会農政係長）米村明彦▽町民保健課国保年金係副主幹（産業振興課農業振興係長）横田耕二▽福祉課介護高齢者係長（福祉課児童福祉係長）川野浩▽農業委員会農政係長（福祉課介護高齢者係長）隈元祥▽福祉課児童福祉係長（都市整備課都市整備係）永山広美▽産業振興課農業振興係長（福祉課児童福祉係）佐澤一成▽環境水道課環境保全係長（環境水道課環境保全係）下沖祐二

【一般】

総務企画課企画政策係（教育課生涯学習係）永田祐樹▽総務企画課職員係（税務財政課住民税係）大浦幸子▽総務企画課行政係（教育課生涯学習係）高山秀栄▽総務企画課課長補佐（宮崎県後期高齢者医療広域連合へ派遣）（税務財政課納税管理係）綿田賢介▽総務企画課付・宮崎県へ派遣（福祉課社会福祉係）飛松誠一▽総務企画課付（産業振興課農業振興係）佐澤やよい▽総務企画課付（産業振興課商工観光係）矢野朋美▽税務財政課納税管理係（都市整備課建築係）竹町典子▽税務財政課納税管理係（都市整備課都市整備係）大浦明▽税務

財政課住民税係（教育課学校教育係）有村朋子▽税務財政課住民税係（総務企画課行政係）兒玉加代子▽税務財政課資産課係（環境水道課下水道係）兒玉敏子▽町民保健課戸籍住民係（教育課学校教育係）温水ナツ子▽町民保健課戸籍住民係（総務企画課付）川越芳枝▽町民保健課健康推進係（福祉課介護高齢者係）今村剛▽町民保健課国保年金係（総務企画課行政係）山元博▽福祉課児童福祉係（教育課学校教育係）頼川宗一郎▽福祉課介護高齢者係（町民保健課国保年金係）谷口光▽福祉課社会福祉係（税務財政課住民税係）小谷賢治▽産業振興課商工観光係（町民保健課戸籍住民係）中村香織▽都市整備課建築係（税務財政課資産課係）杉下知子▽都市整備課都市整備係（総務企画課職員係）永徳美鈴▽都市整備課都市整備係（環境水道課下水道係）河野藤吉▽環境水道課下水道係（教育課学校教育係）前田桂子▽環境水道課下水道係（教育課文化係）上村竜一▽教育課学校教育係（福祉課児童福祉係）石崎良子▽教育課生涯学習係（税務財政課資産課係）佐澤利郎▽教育課生涯学習係（総務企画課企画政策係）岩元勝二▽教育課学校教育係（総務企画課付）高山真理▽議会事務局（町民保健課戸籍住民係）山田直美

【退職者】

（退職者）

副町長に原田一彦氏（元助役）

4月1日付けで、元助役の原田一彦さんが副町長に就任しました。

桑畑町長は、3月19日、平成19年町議会第1回定例会で、原田一彦助役の4年間の任期満了に伴い、副町長の選任について同意を求める議案を提出。議会の同意を得て就任の運びとなりました。なお、任期は23年3月31日までとなっています。

副町長 原田一彦氏（略歴）原田一彦（はらだかずひこ）県立都島高等学校卒。66（昭和41）年三股町役場入庁。生涯学習課長、給食センター所長、農業委員会事務局長、農林振興課長、総務課長を経て03（平成15）年から助役に就任。64歳。榊山（上米）出身。

就任あいさつ

このたび、4月1日をもちまして、三股町副町長を拝命いたしました。身に余る光栄と存じますとともに、その責務の重大さに心新たに身を引き締まる思いを痛感しております。引き続き、鋭意努力してまいりますので今後とも町民の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつ、お願いたします。



小・中学校の先生も 勉強しています！



教育研究論文 最優秀は 西村直美 教諭（勝岡小）

教職員は、日ごろの授業のほかに、子どもたちの『学力の向上』や『心身の健やかな育成』のためにどのような教育方法が、いいのかなどを研究し、その達成のために日夜努力しています。そういった町内小・中学校の教職員を対象に、18年度、町教育委員会は「教育研究論文」を募集しました。これは、本町の教育方針や今日のな学校教育課題を踏まえ、教育指導上のさまざまな問題の

説明と教職員の資質向上を目的とした同教育委員会の初めての試みです。

応募があった論文には、国語や算数などの科目別指導法や風土を生かした学級経営などの豊かな心を育てる指導法など、さまざまな分野の研究論文が集まりました。

今回は最優秀賞を受賞した勝岡小学校教諭、西村直美さんの研究論文を次ページに紹介します。



最優秀賞を受賞した西村教諭は、3月2日の表彰式後に論文を発表しました

なお、受賞者は次のとおりです（敬称略）。

最優秀賞

勝岡小 教諭 西村 直美

優秀賞

梶山小 養護教諭 田中 栄子

～生きる力を育む「梶山つ子」の育成～

～養護教諭としての食育の指導を通して～

～命を大切にすることを育てる道徳教育の実践～

優良賞

三股小 教諭 山本 亮

宮村小 教諭 野崎 成嗣

三股西小 教諭 黒木 千草

〃 教諭 有村 理代

特別賞

宮村小 教頭 逆瀬川秀夫

長田小 教頭 岩本 隆幸

入選

三股小 教諭 大川 恵子

〃 教諭 岩切 武志

〃 教諭 渡邊 光浩

〃 教諭 宇野田 貢

〃 教諭 馬場 智

〃 教諭 溝口 常彦

〃 教諭 小野田武晃

〃 教諭 大竹進太郎

〃 教諭 田川 智子

〃 講師 永田 光遠

〃 講師 森 さなえ

〃 主税 三股中 教諭 主税 英治

言葉に関心をもち、正しく使うことのできる 児童の育成を目指して

～国語科の時間を中心とした言語に関する事項の指導を通して～

勝岡小学校 教諭 西村直美

I 主題設定の理由

近年、学力向上のための取り組みが重要課題として推進されている。言語能力の育成は、すべての学習や能力の基盤となるため、子どもたちの言葉の力を高める指導が求められている。

本学級（2学年）児童は、「書く力」と「言語事項」が全国平均を下回っている。主な要因は、テレビなどで文字に触れる機会の減少や、学習内容を定着させる指導のあり方にあると考えられる。

そこで、文字に触れる機会を増やし、言語に関する事項を定着させることにより、言葉に関心をもち、正しく使うことのできる児童を育成することができると考えてこの主題を設定した。

II 研究の実際

1 言葉に触れる機会の充実

（1）読書活動の推進

ア「読み聞かせ」

毎週水曜の朝、保護者ボランティア

ときの間違いの文字数の割合は、学級全体でグラフ②のように減少した。

イ 短文作り

教科書に出てくる文型を使って短文作りをした。日記などに学習した文型を積極的に使っている児童を賞賛し意欲を高めるようにした。

（3）言葉遊び

言葉に関心をを持たせるには、言葉遊びが効果的である。「なぞなぞ」「コーナーや「しりとりに」遊びで、言葉への感受性や「言葉の量を増やすこと」につながるように配慮した。

2 言語に関する事項の定着の手立て

（1）漢字指導の工夫

ア 新出漢字の指導

（ア）漢字の意味や成り立ちの指導
機械的な練習にならないように、漢字の意味や成り立ちを大切にして指導した。

（イ）「漢字学習の流れ」の指導

「漢字学習の流れ（順序）」を指導したところ、集中して短時間で漢字の練習ができるようになった。

（ウ）筆順をリズムで指導

リズムミカルに筆順を唱える下村式口唱法を用いて指導した。簡単な節をつけながら漢字を書いていくと、児童は「絵かき歌みたいでおもしろい」と楽しんで練習した。

イ ドリルの活用

により「読み聞かせ」を実施した。児童はこの時間を楽しみにして、本に親しむきっかけとなった。

イ 読書の時間の確保

週1回は全員で図書室へ行く時間をとるようにした。児童は、少なくとも1カ月に4冊は本に触れることができ、図書室を利用する習慣が身に付いた。

ウ おすすめの本の紹介

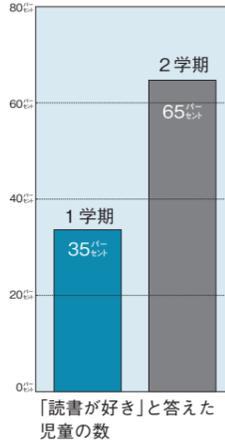
子どもたち同士で本を紹介しあうようにしたところ、紹介された本を読んでいる姿をよく見かけるようになった。

エ「読み声」のすすめ

「読み声」を毎日の宿題とした。「音読のすすめ」を各家庭に配布して保護者に協力を依頼した。

以上の読書活動を進めた結果、グラ

①あなたは国語の勉強で何が好きですか



まずは、きちんと読めるようになるまで、ドリル読みを授業のはじめに行った。書く練習は、家庭学習の中で繰り返し練習するように指導した。

ウ 漢字テスト

新出漢字は授業の最初に5問のミニテストをした。やり直しに重点を置き、間違えた字は覚えるまで5回以上繰り返し練習させた。また、達成感を持たせるために、毎日10問の進級式漢字テストで、合格点がとれるまで再テストをして確実な定着を目指した。

（2）日記指導の工夫

ア 日記の書き方指導

学習した漢字や言葉は自分で使えることが大切である。そのために、日記の基本的な書き方を指導して継続して日記を書かせた。

イ 児童の日記紹介

学級通信に「日記のタネ」コーナーを作り、児童の理解を得て上手に書けている日記を紹介した。紹介された児童は意欲的になり、ほかの児童も日記の内容が豊かになった。また、日記の上手な表現を「ひかることば」として紹介し参考にさせた。

ウ 漢字貯金

「漢字貯金通帳」を作り、漢字を「1字使ったら1円貯まる」というイメージをもたせた。児童はお金が貯まってくような感じを持って意欲的に漢字を

フ①のように国語の勉強で読書の好きな児童が増えてきた。

（2）言葉を大切に授業

ア 正確な読みの指導

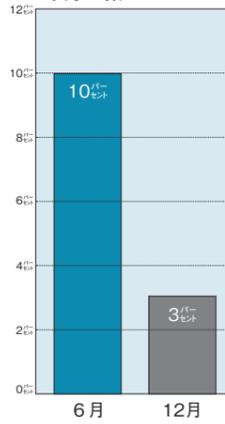
文字をとばしたり作り替えたりして読む児童には、注意して正確に読むように繰り返し指導した。

次に、動作化や地図、写真、イラストなどを使って一つひとつの言葉の意味を具体的に指導した。

最後に読み間違ったら次の人と交代する「完璧読み」を実施した。「一文字も間違えてはいけない」という緊張感と集中力で、正確に読もうとする意識が高くなった。

指導の結果、初見の文章を読ませた

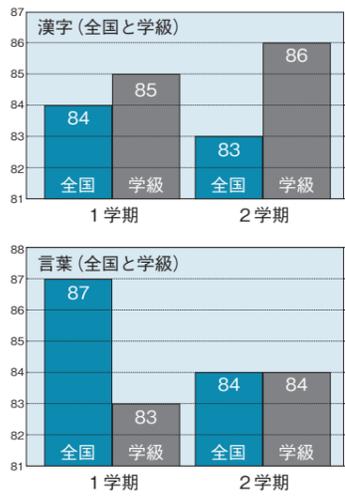
②間違ってたんだ文字の数



使うようになった。

III 実践の結果

次のグラフは、1学期と2学期の言語事項に関するテストの得点（平均点）である。



漢字は全国平均を大きく上回り、言葉も全国平均に達することができた。

IV 研究のまとめ

1 成果

- 児童が言葉一つ一つを意識するようになり、言葉についての関心が高まった。
- 児童が学習した漢字や言葉を進んで自分の表現に生かすようになった。

2 課題

- 言語に関する事項は内容が深く、指導の評価は大変難しい。児童は多くの可能性を持っている。今後とも継続して研究する必要がある。

※備考 この報告書の作成にあたっては、論文の文言を学習指導要領に基づいて一部訂正した。



**和牛共進会、優等一席に
大村さん生産の「さつき」**

2月7日に都城地域家畜市場で開催されたJ A都城の「2月和牛共進会」で、大村福一さん(上米)生産の「さつき」が見事優等一席に輝きました。

共進会には、本町と都城市から各地区予選を勝ち抜いた雌牛45頭が出場。「さつき」はほかに比べ発育がよく、体積に富み、体のバランスが良いと高く評価されました。

大村さんが優等一席を受賞したのは初めてのことで、粗飼料をたくさん与えて発育に気を配るなど、念願の一席に満面の笑みを浮かべました。



「さつき」生産者
大村 福一さん
(上米)



町消防団長
中村 修一さん
(仲町)

**町消防団長中村氏
功績を称えられ特別功労章**

2月8日、町消防団の団長を務める中村修一さんが、長年の功績を認められ、日本消防協会「特別功労章」を受章しました。

中村さんは昭和33年に町消防団に入団。同54年に同消防団長に就任以来、平成10年県消防協会都城支部長、県消防協会副会長などを歴任し、町はもとより、県内の消防力強化に大きく寄与されています。

なお、本章は全国各地から10人が選ばれていて、九州からは中村さんただ一人の受賞となりました。



**すみれ保育園児
お茶の作法を披露**

3月3日、すみれ保育園(前田孝子園長・76人)は、園児の保護者や地域住民を招待した「お茶会」を開催しました。

ボランティアグループ佐びすけ(後藤田規子代表・17人)の指導のもと、お茶の作法を一年間学んだ同園年長児13人の子どもたち。この日はその成果を披露しました。

子どもたちの点前に、後藤田代表がその所作一つひとつの意味を説明。招かれた保護者らには聞き入りながらも、子どもたちの成長を喜ぶように笑顔を見せていました。



「お母さんが『おいしい』と言って飲んできたからうれしかったです。お茶は楽しかったから、またしたいです」
長嶺凛花ちゃん
(6歳)



**町スポーツ少年団
駅伝大会で結束強める**

3月3日、町スポーツ少年団(蓬原正三団長・27団体529人)は、18年度の解団式に合わせ、ふれあい中央広場で「三股町スポーツ少年団駅伝大会」を開催しました。

団員の体力づくりやチームの結束力の強化などを目的にした本大会は、24団体約470人の子どもたちが参加。中央広場の沿道を周回するコースでタイムを競い合いました。

蓬原団長は「少年団は心身を鍛える格好の場。入っていない子どもたちもぜひ入団してほしい」と話しました。



「初めての優勝は本当にうれしい。来年も後援たちに頑張ってもらって優勝してほしいです。中学校で駅伝部に入って頑張りたい」
三股ジュニア陸上
橋口 優香さん
(勝岡小6年)



**黒木氏、「ごったん」制作で
県伝統工芸士に認定**

3月12日、勝岡に工房を構える黒木俊美さんが「ごったん」の県伝統工芸士に認定されました。

「ごったん」は主に杉を材料として作られる板張りの弦楽器。一向宗を禁じていた旧薩摩藩で、念仏の代わりに歌う歌の伴奏楽器として広く民衆に愛好されていたそうです。

黒木さんは昭和50年代から本制作に取り組み、これまで7000本以上を作りました。なお、黒木さんが作る「ごったん」も同日、県の伝統工芸品に指定されています。



県伝統工芸士
黒木 俊美さん
(勝岡)



3月11日、第6回チャレンジRun&ウォーキング大会(同実行委員会、町教育委員会ほか主催)がふれあい中央広場で開催されました。

健康づくりと生涯スポーツの普及を目的とした本大会。約400人が参加し、心地よい汗を流しました。



「ウォーキング」には120人が参加。ふれあい中央広場を出発し、上米公園を折り返して同広場に戻る4キロの「てくてくコース」と矢ヶ淵公園エコフィールドみまたを回る8・5キロの「すたすたコース」を歩きました。

参加者は、沿道に咲く花など、春を感じさせる景色を眺めながら歩き、元気な笑顔をみせていました。

**アスリートタウンin三股
挑戦! 400人が**

- 【男子】
(小1年2キ) 田平大稀(同2年2キ) 西村成史(同3年2キ) 長嶺健志郎(同4年2キ) 戸高圭祐(同5年2キ) 大村友哉(同6年2キ) 白川拓也(中学3キ) 吉野徹(中学5キ) 的場一樹(39歳以下3キ) 中前賢一(同5キ) 岡元正(同10キ) 前畑樹良(40歳代5キ) 西山雄治(同10キ) 上村宏幸(50歳以上3キ) 今西勇次(同5キ) 田中深(同10キ) 奥野義夫(60歳以上3キ) 川添時義
- 【女子】
(小1年2キ) 米村美智子

- (同2年2キ) 荒木真優(同3年2キ) 上野未智(同4年2キ) 新地花野梨(同5年2キ) 福永彩夏(同6年2キ) 瀬戸山しのぶ(中学3キ) 巢立美樹(同5キ) 永吉七菜(39歳以下3キ) 重信美保(40歳代5キ) 福丸みどり(50歳以上5キ) 黒木ひとみ



町外からの参加者インタビュー
ファミリーの部(1キ)
荒木 祐子さん・勇太くん(郡城市)

勇太くん「お母さんと手をつないで走れてうれしかったです」
祐子さん「親子で走るのはいちばん楽しいです。こういふイベントはどんどんやってほしいです。また参加したいですね」



4月16日、わたしには一生忘れることのできない日となりました。午前2時55分ころ、一月ほど前から約束をしていた釣りに出掛けようと車を走らせていました。今年最初の釣り行きということも手伝ってか、心の中は子どものようにウキウキとした気分、時速70km/hで暗い道を走っていました。家から友達の家までは4〜5kmぐらいしかなく、待ち合わせ時間は午前3時から3時半ころということになっていたのですが、ゆっくり走っても深夜で交通量が少ないので10分もあれば十分間に合うはずでした。わたしは何度も通っている慣れた道だという油断があったのだと思いますが、自宅から1.5kmほど走ったところで、事故を起こしてしまいました。わたしは前方の信号が赤だったので、ブレーキに足をかけスピードを落とそうとしたところ、信号が青に変わったのでスピードを落とすことなく、100km/hの信号に目をやりました。歩行者用信号の点滅もなく、前方を見ていたら左側に白っぽい服を着た人が目に入ってきました。緩やかな右カーブなので、カーブ先の丁字路の信号に目をやりましたが、次の瞬間に目の前を見てきたのは被害者の方でした。わたしは慌ててブレーキを踏んだのですが、70km/hの速度

深まる恐怖

が出ていたため間に合わず、車がどんどん被害者に近付いて行ったのを今でも忘れることはできません。わたしの車の左前方部で被害者の方をはね上げ、ミラー部分に頭をぶつけ、外傷性ショック死ということでした。本来なら人命第一でまず救急車を手配し、次に警察に連絡しなければならぬことは誰もが知っている常識です。しかし、そのときのわたしは怖くなってしまい、常識的な判断ができず現場から逃げて、友達の家まで行ってしまいました。そして、友達にも話すことができず、そのまま釣りに出掛けてしまいました。しかし、結局釣りは気分が悪いということやらすに、いろいろな釣り場を見に行くことになりました。わたしの心の中では事故のことで整理がつかず、自分が逃げてしまっていることさらに怖くなり、家に帰ることにしました。家に帰って車のキズを見ると、ボンネットの前がへこんでおり、フォグラブの一部も取れていました。そのとき、上空でセスナ機がひき逃げ死亡事故を告げているのを聞きました。被害者が死亡していることを耳にしたとき、わたしは、もうこの世の恐怖とは思えないような感じになり、妻にすべてを話し、警察に出頭することにしました。取り調べが始まり、すべてを話したら心の中

H・S 32歳 会社員

の恐怖も少しずつ弱まり、自分のとった無責任な行動を改めて考えさせられることになりました。被害者の方は親兄弟がおらず、腹違いの兄がいたので、示談はその方が応じてくれました。その方は、わたしに「まだ若いんだし、家庭があるんだから頑張らなさい」と言ってくれました。わたしは涙で何も見えなくなり、お先真っ暗な人生を考えていたのに、少しだけ光が射してきたように感じました。今回の事故で多大なる迷惑をかけ、また会社からも、「また、戻って来いよ」と声を掛けられました。心配をかけた家族のためにも、そして、亡くなられた被害者のためにも、精一杯受刑生活を送り、被害者への償いを忘れずに人生を送ろうと思っています。

※贖いとは、罪を償うという意味。ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いをしている人たちの悔いの記録です。一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しき人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端端から伝わってきます。このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていただきたいと思います。【助東京交通安全協会提供】

交通事故(人身)発生ワースト◎県内15位

平成19年2月28日現在(市町村別)ワースト1位(悪い方からの順位) ※市町村数は平成19年1月1日現在の市町村数となります(県警統計による)

わたし厳しい!?



2月12日、元氣まつりの時、11人の女の子はバレエの発表をしました。とても上手にクラシックバレエを踊りました。バレエというのは運動ではなく、難しい「芸術」です。大変なステップをしながら、平静にしつつ、笑顔でいなければならず、バレエの構成・外輪に踊り・優雅な腕の動き・アンサンブル・音楽のカウントなどについていつも考えないといけません。8歳の子どもにはとても難しいことです。バレエの先生は良い結果のために厳しく教えます。わたしの先生も厳しかったです。わたしも厳しく教えていると思います。ケーブルテレビのインタビューを見た時、すごくびっくりしました。「これが本当はわたし?」厳しいいいい、「と思いました。ごめんなさい。」



シャル・ヤナ

国際交流員のコーナー



オーディションより選ばれた出演者も熱演

「童謡ひなまつりコンサート」では、美しい歌に会場もうっとり

Culture 文化会館



Mimata
三股町立文化会館
〒889-1901 三股町大字榑山3404-2
TEL.51-3462 FAX.51-3561

新しい舞台表現の誕生

2月24日・25日の2日間に劇団こぶく劇場プロデュース公演#12 みやざき◎まあるい劇場公演「隣の町」を開催しました。

この演劇は、ゆつたりとした時間を取り戻し、障害の有無・年齢にかかわらず誰でも表現者として集える広場をつくりたいという思いから実現。「劇団こぶく劇場」の永山智行代表と「アーティストジョンどんこや」の交流から、「みやざき◎まあるい劇場」として生まれました。

今回の出演者は、劇団員のほかに、初めての試みとして昨年11月、オーディションによって県内から選ばれました。

出演者らは幾度となく練習を重ね、いよいよ本番。お互いの違いを越えて理解し、協力することで生まれた新しい舞台表現は、舞台をつくる人はもちろん、観る人の価値観にも新たな影響を与え、出

演者の熱演に感動が生まれました。子どもも大人もあつたかい♡を感ずるコンサート!

3月3日に「小さな音楽会」の「童謡ひなまつりコンサート」を開催しました。

午後の部は「ママといっしょ」おいでおいで「モーニングコンサート」。0歳からの参加もできるとあって、会場にはたくさん家族連れが訪れました。

子どもたちの大好きな歌を物語にかませたものや、あそび歌などを動かす曲があり、来場者は楽しいひと時を過ごしました。

午後の部は「日本の彩〜花鳥風月〜」を開催しました。

前半は日本列島の景色を音楽で表現。後半は「日本の彩」にふさわしい四季を表現した童謡や唱歌が歌われました。来場者の中には、懐かしさに思わず涙する人も。一緒に口ずさむなど、会場は優しく温かい雰囲気になりました。

「いつしよに、読もうか」

4月23日から5月12日までは「子どもの読書週間」となっています。小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにも大切なことです。期間中は絵本の読み聞かせや、絵本の特別展示をします。

◎おはなし会(児童コーナー)
4月28日(土) / 5月6日(日)
午後3時〜3時30分

「子ども読書週間」は、大人が子どもに本を手渡す週間でもあります。親子でぜひ図書館へお越しください。

◎おはなしと音楽のコンサート(文化会館)
5月13日(日)
午後2時

出演は「小さな音楽会」と「こぶく劇場」の皆さん。一般公募の中から選ばれたオリジナルの紙芝居、詩、おはなしを発表します。



4月23日〜5月12日までは「子どもの読書週間」。親子で読書を楽しもう!



毎回参加者の熱心な意見が飛び交う読み聞かせ講座

親への読み聞かせ講座

2月23日、親への読み聞かせ講座を開催しました。

まだ読み聞かせをしたことがないという人から、5年以上読み聞かせをしているという人まで、合わせて12人の参加がありました。

講師である「ぶどうの会」の大村さん、野崎さん、田中さんが読み聞かせを実演。その後、講師から子どもたちに読み聞かせがどのような影響を与えるかやその効果などの話がありました。

また、図書館職員による絵本の紹介や、グループに分かれての情報や意見交換も行われ、日ごろ読み聞かせで感じている疑問や思いなど、さまざまな意見が出されていました。

■休館案内(21歳以上の大人のカレンダー)
●休館案内(祝日の時はその翌日)
●休日・年末年始(12月28日〜1月4日)
●第3水曜日(館内整理日)
●館内資料一斉点検(年1回15日以内)

Library 図書館



Mimata
三股町立図書館
〒889-1901 三股町大字榑山3406-8
TEL.51-3200 FAX.51-3751

お知らせ

目股の春まつり

つつじまつり
真紅のツツジ、6万本!



満開のツツジを堪能!

- 期間=4月14日(土)~30日(月)
- 会場=椎八重公園
- 期間中のイベント=
 - ◎三股町物産展
 - ・期間=4月20日(金)~22日(日)
 - ◎夜間照明
 - ・期間=4月14日(土)~5月4日(金)
 - ＜午後6時30分~9時30分＞
 - ◎ガーデニング教室
 - ・期日=4月20日(金)
- ※雨天=4月23日(月)に順延
- ・時間=午前の部/10時30分~
午後の部/1時30分~
- ・定員=各25人
- ・参加料=1人500円
- ・申込方法=会場事務所で当日受付。
先着順となります(定員になり次第締切)。

早馬まつり
盆地の二大祭、4月29日開催!



郷土芸能を堪能!

- 期日=4月29日(土・昭和の日)

- 会場=早馬神社境内周辺(ステージ・剣道大会・生け花・野点)、武道体育館(柔道大会)、弓道場(弓道大会)、四半的弓道場(四半的大会)ほか
- 内容=郷土芸能(ジャンカン馬踊り・棒踊り)、ステージ(文化協会・中学校吹奏楽部・早馬龍雲太鼓)などを予定
- 問い合わせ
三股町観光協会(役場産業振興課内)
☎52-1111

学生の国民年金保険料
~平成19年度の学生
納付特例申請の受け
付けが始まりました~

学生納付特例制度は、収入のない学生が申請をして承認されると、「在学期間中の国民年金保険料を後払いできる」仕組みです。承認基準など詳しくは窓口でご相談ください。

この特例を希望する人は、国保年金係(3番窓口)に届け出てください。

- 必要なもの=
 - ・学生であることを確認できるもの(在学証明書や学生証の写しなど)
 - ・年金手帳
 - ・印かん(認印で可・申請者が自署する場合は必要ありません)

※この届け出は毎年度必要です。

- 申請期限=平成20年4月30日(水)まで
- ※学生納付特例の申請が遅れたり、過去に未納の期間があったりすると、不慮の事故や病気による障害について、障害基礎年金を受け取ることができない場合があります。そのため、今年度の申請は5月31日(木)までに申請されることをおすすめします。

- 問い合わせ
町民保健課 国保年金係
☎52-1111(内線116・113)

子育て支援乳幼児
医療費助成制度の
一部改正について

子育て支援事業の一環として、現在乳幼児の医療費助成を行っています。安

心して子どもを産み育てられる環境づくりをさらに促進するため、町では、乳幼児医療費助成制度の対象年齢・自己負担額を「4月1日(4月診療分)」より、次のように変更します。

【これまでの助成内容】

- ＜対象年齢＞
入院：誕生日~小学校入学前まで
外来：誕生日~5歳の誕生月の末日(1日生まれの人は前月の末日)まで
- ＜自己負担額＞
1カ月(一診療報酬明細)ごとに350円

【変更後の助成内容】

- ＜対象年齢＞
入院：誕生日~小学校入学前まで
外来：誕生日~小学校入学前まで
- ＜自己負担額＞
自己負担額無し(無料)
対象者には、3月末に「案内文書」と新しい「受給資格者証」(黄色)を郵送しています。

小学校入学前の児童を持つ家庭で、通知が届いていないところはお手数ですがご連絡ください。

- 問い合わせ
福祉課 児童福祉係
☎52-1111(内線167)

国内・海外派遣

「2007年 感動の旅 沖永良部島へ!」
小学生国内派遣団員募集

町内の小学生を沖永良部島に派遣し、ホームステイや交流・自然体験を通して異文化理解を深め、広い視野をもつ青少年の育成を図る目的で実施します。



現地での祭りに参加

- 派遣先=鹿児島県沖永良部島
- 派遣期間=8月1日(水)~6日(月)

(5泊6日)
※日程については、諸事情により変更する場合があります。

- 内容=文化学習、体験学習、自然体験、視察、交流など
- 募集人員=30人(町内小学校6年生)
- 参加費=1人あたり3万円程度
- 募集期限=5月7日(月)まで
- 申し込み・問い合わせ
教育課 生涯学習係
☎52-1111(内線435)

「2007年 大自然と感動いっぱいのおーストラリアへ!」
中学生高校生海外派遣団員募集

町内の中学生、高校生を海外に派遣し、訪問国でのホームステイや青少年との交流を通じて、異文化理解を深めるとともに、広い視野と豊かな国際感覚を身に付け、国際化にふさわしい青少年の育成を図る目的で実施します。

なお、国際情勢の動向によっては事業計画を中止することもあります。



カンガルーも出迎える貴重体験!

- 派遣先=オーストラリア・プリズベン
- 派遣期間=8月下旬(夏休み期間中の8泊9日)
- 内容=ホームステイ、現地校での英語研修、参観活動など
- 募集人員=選考のうえ、決定(三股中学校生徒と町内に住所がある高校生)
- 参加費=1人あたり12万円程度(パスポート発行手数料、ビザ申請手数料、旅行傷害保険料、疾病または事故による治療費や入院費、そのほか個人的経費は個人負担です)
- 募集期限=5月7日(月)まで
- 申し込み・問い合わせ

- 教育課 生涯学習係
☎52-1111(内線433)

人権

人権擁護委員に後藤田規子さんが就任



後藤田規子さん
☎52-7932

1月1日付けで、後藤田規子さん(梶山)が人権擁護委員に就任されました。任期は平成21年12月31日までです。

人権が侵害されたり侵害されるおそれがあるときや、いじめ、体罰、土地建物、金銭の貸し借り、家庭内の問題などでお困りの人は、人権擁護委員または宮崎県方法務局都城支局(☎22-0490)へご相談ください。

また、相談は無料で、秘密は固く守られます。

※そのほかの町内人権擁護委員

- 柿原信知さん ☎52-3920
- 南畑静子さん ☎52-4087
- 去川政雄さん ☎52-3210

- 問い合わせ
総務企画課 行政係
☎52-1111(内線234)

平成19年度 点訳ボランティア養成講座
受講生募集

視覚障害者への情報提供をサポートする点字図書、資料製作のボランティア養成講座に参加しませんか?

- 日程=5月16日~来年3月12日(水曜日開催:全22回)
- 時間=午前10時~正午
- 会場=都城市総合社会福祉センター
- 受講料=無料(※教材費として実費1,200円程度必要)

■対象者=原則として都城市または三股町に住んでいる18歳~65歳の人で、講座修了後に点訳ボランティアとして活動できる人。なお、点訳活動にはパソコンが必要となります。

- 募集人員=15人(先着順)
- 申込締切=5月9日(水)
- 申し込み・問い合わせ
都城市点字図書館
☎26-1948

平成19年度 音訳ボランティア養成講座
受講生募集

視覚障害者への情報提供をサポートする「声の図書」製作のボランティア養成講座に参加しませんか?

- 日程=5月16日~来年3月12日(水曜日開催:全24回)
- 時間=午後1時30分~3時30分
- 会場=都城市総合社会福祉センター
- 受講料=無料(※教材費として実費600円程度必要)

■対象者=原則として都城市または三股町に住んでいる18歳~65歳の人で、講座修了後に音訳ボランティアとして活動できる人

- 募集人員=15人(先着順)
- 申込締切=5月9日(水)
- 申し込み・問い合わせ
都城市点字図書館
☎26-1948

愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次のとおりいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしますとともに、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。

三股町社会福祉協議会
平成19年2月1日から28日まで

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
指宿 俊彦	母	カツ	102	上新	3万円
田上リツ子	夫	実広	67	田上	1万円
下沖 利明	母	カスミ	98	今市	3万円
高妻久美子	夫	保二	78	仲町	3万円
平山 和子	姉	岩松サツ	92	山王原	3万円
中村千矢子	夫	八郎	88	西植木	5万円
雷永 エチ	夫	盛義	73	今市	5万円
財部 ミツ	夫	善久	80	梶山	3万円

Children 子ども

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●赤ちゃん健診

- 期日= 5月11日(金)
- 受付=午後1時15分～1時45分

●ベビーマッサージ

- 期日= 4月23日(月) 午後1時30分～2時30分
- 対象者=生後2か月～5か月児と保護者20組
- 持ってくるもの=バスタオル、母子手帳

※事前に申し込みをしてください。

●もくもぐ(離乳食)教室

- 期日= 4月25日(水)
- 時間=午前9時30分～正午
- 持ってくるもの=母子手帳、バスタオル、おんぶひも
エプロン、三角きん ※託児あり

●マザークラス・パパママ教室

- 期日= 1回目/5月9日(水)・2回目/5月15日(火)
3回目(パパママ教室)/5月20日(日)
- 時間=午前9時30分～正午
- 持ってくるもの=母子手帳、体操のできる服装

●予防接種【ポリオ】

- 期日= 5月8日(火)・6月6日(水)
- 受付=午後1時～2時
- 受けられる年齢=生後3か月～90か月未満
- 受けるのが望ましい年齢=生後3～18か月
- 持ってくるもの=母子手帳、印かん
- 注意事項=ほかの予防接種との間隔は4週間以上あけてください。

「ポリオ」以外の定期予防接種は、指定医療機関での個別接種となります。子どもの体調が良いときに計画的に受けましょう。

認可保育園の保育料について

●児童福祉係(内線166)

保育料は、保護者の前年分の所得税、または前年度の住民税と児童の年齢などで決定されます。

この保育料は、国が基準額を定めていますが、本町ではその基準額よりも低い、独自の基準額を設定して保育料を決定しています。

本町の平成17年度の保育料合計額は、国の基準で算定された合計額よりも約5,991万円低くなっています。この差額分は、町が負担していますが、本来、保育園に通う児童の保護者が負担すべき保育料です。

このように本町では、保育園を利用する人の負担が少しでも軽減されるように努めています。

子育て支援センターからのお知らせ

●子育て支援センター ☎52-8101

●親子ふれあいコンサート(小さな音楽会)

- 期日= 4月24日(火)
- 時間=午前10時30分～11時30分
- 場所=町総合福祉センター「元気の杜」大会議室

●親子教室

- 期日= 4月26日(木)
- 時間=午前10時30分～11時30分
- 内容=「こいのぼり作り」

今月は楽しい手遊び・歌遊び♪
こいのぼり
*こいまままき *こいまままき
(歌詞に合わせて両手を)
胸の前でクルクルまわします)
*ひいてひいて
(胸の中心から外に向かって
両腕を引くように動かします)
*トントントン
(両手で握りこぶしを作って、
上下にたたき合わせます)
*できました
(手拍子など手の動きは自由)
*○○ちゃんのぼうし
(赤ちゃんの名前を入れて
歌を歌い、ポーズを！)

General 一般

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●エクササイズクラブ登録について

健康管理センターでは一年を通して、自主的に運動を継続できるようにホールとホール内にあるエクササイズ器具を開放し、町民の健康づくり活動を支援しています。4月から新たに登録を受け付けます。下記に当てはまる人で自主的に運動を始めようという人はぜひ、ご利用ください。

※3月まで利用していた人も4月以降に再度登録が必要になります。

■対象者=19歳以上の町民

☆過去一年以内の健診または精密検査の結果が異常なしの人
☆現在、病院にかかっている人は定期的に通院していて、医師の許可を得ている人

■登録期間= 4月～平成20年3月まで

■登録方法=専用登録用紙を記入 ※印かんが必要

■料金=無料

■日程=

【日中】毎週月～金の午前9時～午後4時30分

【夜間】月・水・金の午後7時～9時

(夜間については、12月～2月は閉館します)

※各種行事が入っている日は利用できません。

※祝祭日と年末年始(12月29日～1月3日)、8月13日～8月15日は除きます

■利用場所=検診ホールとホール内にある器具

■注意=運動に関する指導者はいませんので自主的な運動となります。器具については、それぞれ使用方法をまとめたものが置いてあります。

精神障害者福祉サービスの窓口は福祉課です

●社会福祉係(内線165)

精神障害者に関する福祉サービス〔精神障害者保健福祉手帳や自立支援医療費(精神通院)の手続き、ホームヘルプサービスなど〕は、福祉課が窓口です。なお、心の健康づくりなどの精神保健相談は、健康管理センターでも受け付けますので、お気軽にご相談ください。

Advanced age 高齢者(介護保険)

Long term care Insurance

「高齢者・障害者住宅改造助成事業」の申請について

●介護高齢者係(内線169) ●社会福祉係(内線164)

自宅で日常生活を営むことに支障のある高齢者と障害者に対し、より快適な生活ができるように、住宅を改造する費用の一部を助成します。

1. 対象者

- 高齢者
65歳以上の人で、介護保険で要支援または要介護に認定された人
- 障害者
身体障害者手帳1級～3級を持つ人(障害部位の限定あり)
療育手帳Aを持つ人

※いずれも生計中心者の所得税が14万円以下の人に限りです。

2. 住宅改造の対象

居室、浴室、洗面所、便所、玄関、そのほか特に必要と認められる箇所
(増築・新築は助成対象外・以前に助成を受けた人も対象外)

3. 助成割合

障害者…生計中心者の所得税により3分の3または3分の2
高齢者…9割または4割助成

4. 申請受付期間

5月1日～随時(予算の範囲内)

※申請を希望する人は、担当支援センターやケアマネジャーに相談後、申請してください。詳しい内容は、福祉課までお問い合わせください。

介護保険料の徴収が始まります

●介護高齢者係(内線162 163)

平成19年度の保険料は、次のとおりです。保険料は介護サービスにかかる費用に応じて基準額が決まり、その基準額をもとに、所得に応じて6段階に分かれます。

- *第1段階被保険者 2万7,600円
- *第2段階被保険者 2万7,600円
- *第3段階被保険者 4万1,400円
- *第4段階被保険者 5万5,200円
- *第5段階被保険者 6万9,000円
- *第6段階被保険者 8万2,800円

第1号被保険者(65歳以上)

*特別徴収の人

4月・6月・8月は、年金から仮徴収(2月分と同じ金額)され10月・12月・2月より本徴収されます。

*普通徴収の人

7月から徴収が始まり、納付書または口座振替での納付になります。

第2号被保険者(40歳～65歳未満)

*国民健康保険に加入している人

介護保険料は国民健康保険税の中に含まれています。納付書または口座振替での納付になります。

*職場の健康保険に加入している人

介護保険料率と給与に応じて、給与から徴収されます。

*なお、所得税、町県民税申告が終わっていない場合、保険料が高くなります。申告していない人は、お早めに申告してください。

地域包括支援センターからのお知らせ

●地域包括支援センター ☎52-8634

～認知症の予防についてQ&A 続編～

Q1 どんな生活が認知症になりにくいのですか?

A. 国内外での疫学調査結果から認知症になりにくい生活は…

●頭を使う趣味がお勧め

本や新聞、雑誌など文章を読む、楽器の演奏、チェスなどのゲームなどをよくする人は、ほとんどしない人より認知症になりにくいという調査結果が出ています。

●人と接する機会を増やす

家族や友人と接する機会が多い、またはさまざまな社会的つながりが多い人ほど認知症になりにくいという調査結果が多数あります。

●適度な運動で頭を活性化

ウォーキングなどの運動習慣がある人は、ない人より認知症の危険性が低くなります。

●野菜や魚をたっぷり

摂取している野菜や果物の中のビタミンEが多いほど、また魚を頻繁に食べるほど、認知症になりにくいという調査結果があります。

※ビタミンEには血液循環をよくする作用があります。含有量が多いのは緑黄色野菜、アボガド、マンゴーなど。魚には動脈硬化を防ぐとされるEPA、DHAなどの脂肪酸が豊富です。

Q2 具体的な予防法は?

A1. 頻度が高く、予防可能な脳血管性認知症の場合

危険因子は、加齢、高血圧、高脂血症、遺伝、肥満、飲酒、喫煙、ストレスなどです。特に高血圧、高脂血症は要注意。家系に動脈硬化や脳卒中の人が多い場合は特に気を付けましょう。

- ①血圧のコントロールが予防の第1歩です。
- ②塩分摂取を1日6～7g以内に。
- ③体重が重くなるほど血圧は上がります。肥満を防止しましょう。(適度の運動)
- ④夜ふかし、泥酔は避け摂生した生活を送りましょう。

A2. アルツハイマー型の場合

原因はよく分かっていませんが、これまでの疫学調査などで、ビタミンE、DHA・EPA(魚油の成分)、ギンコライド(銀杏の葉のエキス成分)、リコピン(赤色素)などがアルツハイマー型認知症の発病を遅らせることにつながるようです。



いきいきげんき!

～大人もいっしょに「食育」～

● 問い合わせ：
健康管理センター
☎52-8481

★楽しく食べる ～その①～

◎男性も『レッツ・ゴー・キッチン!』

「男子厨房(ちゅうぼう)に入るべからず」と言っていたのは、一昔前の話。今は男性でも子どもでも料理する時代です。自分が食べるものは自分で作る、慣れていないと難しく感じますが、手順をふめば大丈夫。今日から料理をしてみませんか? いざ! 台所へ!!

◎料理の前に

- ① 作るものを決める(まずは自分の食べたいものから)
- ② 作る手順を確認する(本を見たり身近な達人に聴いたり)
- ③ 道具の使い方を知る
- ④ 材料・道具をそろえる(買い物にも行ってみましょう)

◎調理直前

- ① 身支度をととのえる(エプロン・三角きん)
- ② つめを短く切る(時計・指輪は外す)
- ③ 手を洗う(石けんはよく泡立てる)

◎調理本番

作る手順にあわせて作業しましょう。包丁や火の取り扱いには十分気を付けましょう。

◎『いただきます』『ごちそうさま』

出来上がったら、みんなで試食し、感想を聴きましょう。最後は、後片付けです。道具の洗浄、ゴミの分別、火や水の始末までしっかりやりましょう。

4つのお皿をそろえましょう!
【黄の皿のメニュー】 春色どんぶり/370^g 塩分0.6^g

材 料 (4人分)	作 り 方
米=2合 みりん=大さじ1 薄口しょうゆ=大さじ半分 卵=2コ 砂糖=大さじ2 塩=少々 グリーンピース=40 ^g 桜の塩漬=4コ	①米は洗ってざるにあげておく。 ②炊飯器に米、みりん、しょうゆを入れ、目盛りまで水を入れて普通に炊く。 ③卵に砂糖と塩を加え、なべに入れる。 ④弱火で焦がさないようにいる。(とろとろ状になったら火を止め、余熱で火を通す) ⑤グリーンピースは色よくゆでる。 ⑥炊き上がったごはんを丼に盛り、いり卵を敷いて、上にグリーンピースを散らす。真中に桜の塩漬を飾る。

食育って? 毎日の食事によって身体が作られ、食事の質によって健康の質まで変わってしまいます。食べ物を選ぶ力、正しい知識を身につけ、心も体も健全な食生活を実践することができる人間を育てる教育のことです。

税

● 問い合わせ：税務財政課 TEL 52-1111(代) FAX 52-4944

5月1日(火)は納付期限です

●納税管理係(内線144・147)

納付期限内に納付しましょう。

■固定資産税(第1期)

※口座振替は4月25日(水)が振替日です。再振替は行っていません。24日(火)までに預貯金口座の残高確認をお願いします。

残高不足などで振替ができなかった場合は、その納期分の納付書を送付しますので、納付書で納めてください。

軽自動車税の減免申請について

●住民税係(内線133・134)

4月1日現在、軽自動車を所有している人で、軽自動車税の身体障害者などの減免を希望する人は、次の要領で

申請してください。

■受付期間=4月2日(月)～5月24日(木)

ただし、土、日、祝日を除きます。また、期日を過ぎると受け付けできません。

■持ってくるもの=

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、運転免許証、車検証、印かんなど(家族の人が運転する場合、上記以外に福祉事務所などが発行する証明書が必要な場合があります)

■減免申請できる人=

障害の内容や級により異なります。詳しくは住民税係までお尋ねください。

■注意事項=

減免申請については、軽自動車または普通自動車のどちらか一台に限られます。

納期後(5月31日)、受け付けた減免申請の取り消しはできませんのでご了承ください。

・町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を! ・この社会 あなたの税がいきている ・たばこは町内で買いましょ

みまた 暮らしのカレンダー

15. April ~ 18. May 2007

※診療時間 午前9時～午後6時

※やむを得ず変更する場合がありますので

☎23-5555でご確認ください。

(※夜間/都城救急医療センター☎39-1100)

※歯科については☎25-4100に

問い合わせてください。

◎5月の予定

1	火	・可燃物	
2	水	・不燃物	
3	木	◎海老原記念(内) ☎22-2240(立野町) ◎児玉小児科(小) ☎25-5570(花嫁町) ◎隅病院(内・胃) ☎62-1100(高崎町) ◎飯田整形外科クリニック(整) ☎46-5115(上 町) ◎安藤医院(消・外・内) ☎39-2226(豊満町) ◎きたむら皮膚科クリニック(皮膚) ☎38-7300(吉尾町)	
4	金	◎共立医院(内) ☎22-0213(蔵原町) ◎河村医院(内・小) ☎39-5868(梅北町) ◎田中隆内科(内) ☎52-0301(三股町) ◎吉松病院(外・整) ☎25-1500(蔵原町) ◎酒井皮膚科(皮) ☎25-5322(北原町) ◎岩下耳鼻咽喉科(耳鼻) ☎51-1187(三股町)	・図書館休館日
5	土	◎相良内科(内) ☎22-4086(前田町) ◎松山医院(内・呼吸・リウ) ☎24-1046(上川東) ◎たけしたこども医院(小) ☎51-0005(三股町) ◎倉内整形(整) ☎22-1252(上 町) ◎横山病院(泌) ☎22-2806(都島町) ◎野田医院(産・婦) ☎24-8553(蔵原町)	・図書館休館日
6	日	◎三嶋内科(内) ☎24-7171(廣 尾) ◎ベテスダクリニック(内) ☎22-1700(年見町) ◎志々目医院(内・小) ☎57-2004(山ノ口町) ◎川畑医院(外・胃) ☎46-3225(年見町) ◎吉見病院(外・整・内) ☎58-5633(高城町) ◎すみ産婦人科(産・婦) ☎23-1152(東 町)	
7	月	・不燃物	・図書館休館日
8	火	・可燃物	
9	水		
10	木	・トレイ・ペット	
11	金	・可燃物	
12	土		
13	日	◎野辺医院(内・胃) ☎22-0153(上 町) ◎西浦病院(内) ☎25-1119(広原町) ◎山田医院(内・小・リウ・アレ) ☎64-2816(山田町) ◎都北飯島クリニック(胃・内・外) ☎38-6060(都北町) ◎庄内医院(外・内・整) ☎37-0522(庄内町) ◎吹上耳鼻科(耳鼻) ☎21-4133(廣 尾)	
14	月	・不燃物	・図書館休館日
15	火	・可燃物	
16	水		・図書館休館日
17	木	・缶・びん	
18	金	・可燃物	

◎4月の予定

15	日	◎大岐医院(内・胃・外) ☎57-2025(山ノ口町) ◎鷗木内科医院(循・内) ☎26-0008(花嫁町) ◎はしぐち小児科(小) ☎24-5500(都原町) ◎仮屋外科(外・胃・内・肛門) ☎25-7712(志比田町) ◎土井外科(胃・外) ☎22-1825(上東町) ◎丸田病院(産・婦) ☎23-7060(八幡町)	
16	月	・不燃物	・図書館休館日
17	火	・可燃物	
18	水		・図書館休館日
19	木	・缶・びん	
20	金	・可燃物	
21	土		
22	日	◎柏村内科(内・消・循・呼吸) ☎22-2616(上 町) ◎戸嶋病院(内) ☎22-1437(都元町) ◎仮屋医院(内・小) ☎36-0521(上水瀧町) ◎もちお蛸原医院(整形・形成) ☎21-5355(蔵原町) ◎石井皮膚科(皮) ☎23-4588(蔵原町) ◎ふたみ眼科(眼) ☎38-5532(都北町)	
23	月	・不燃物	・図書館休館日
24	火	・可燃物	
25	水		
26	木	・トレイ・ペット	
27	金	・可燃物	
28	土		
29	日	◎藤元早鈴(内) ☎25-1212(早鈴町) ◎富田医院(内・小) ☎23-4586(栄 町) ◎佐々木医院(内) ☎62-1103(高崎町) ◎ながはま整形外科(整) ☎46-7188(都北町) ◎ゆうクリニック(消・外・内) ☎46-6100(広原町) ◎永吉眼科(眼) ☎22-1530(姫城町)	・図書館休館日
30	月	◎森山内科クリニック(内) ☎21-5000(南廣尾町) ◎原田医院(内・小・外) ☎26-3330(都元町) ◎瀬ノ口内科(内) ☎25-7780(都原町) ◎福田クリニック(外・循・内) ☎46-1122(蔵原町) ◎速見医院(泌) ☎24-8344(妻ヶ丘町) ◎たき心療内科(心内・精・神内) ☎46-9191(若葉町)	・図書館休館日



◎今月の表紙

『くいまー発進!』



町コミュニティバス

行財政改革の一環として、平成16年度から検討してきた町営コミュニティバス「くいまー」が、いよいよ4月1日から運行開始となりました。交通弱者の移動手段の確保や町の各地域と中心地を結ぶ路線の確保など、通学にも利用できる朝夕の2コースと昼間の3コースを運行。多くの町民の皆さんに利用してもらえれば幸いです。



10年生になったら...

小学生編

【今回のテーマ】



気持ちも新たに

今回は、植木児童館に遊びに来ていた子どもたちに「新しい学年になったら、何を目標にしたいか」を尋ねました。
 新社会人になる人、職場を異動する人、
 新入学生、学年が変わる人…、
 4月は新しいステップを踏み出す月でもあります。
 不安もありますが、新しい自分を見つけることができるようで、
 ちょっとワクワクしますね。



三股文芸

100

「短歌」◆三股短歌会

夫と祝ふエメラルド婚嫁ぎ来し日も白梅の盛りなりけり

桑畑 千代子

多少の病は持ちながらも、結婚50年の記念日を迎えられた。今年もあの日のように白梅が咲き盛っていて、2人で静かに祝うことができた。

「俳句」◆三股椿俳句会

侘助に降りかかる雨優しけり

川原 順子

わが家に一本の侘助がある。遠くに住む長男が「茶席に侘助というけれど、どんな花かな」と言ったのを機に植えた唐ツバキの一種である。侘助満開の時期は雨が多い。しかし優しく咲く花に、なぜか雨も優しく降りかかるように思える。

わが友の夫はつねに言ふらしも君の幸せはぼくの幸せ

西畑 よし子

東京に住む友人のご主人は、「妻の幸せな顔を見ることが自分も幸せ」と言われるそうです。

所得税申告業務に奮りたら

益山 裕夫

昨年と何も変わらないのに、税務署から、厚い封筒が届きびつくりした。早速役場に問い合わせたところ、町で処理できるとのこと。指定の日には資料をそろえ、公民館に向く。無事に申告を終え、やれやれとほっとした。

わが家の一番星

こだま なぎさ
児玉 渚ちゃん (1歳)
 ◎平成17年9月24日生まれ
 ◎俊介さん・香織さんの長女

わが家のパワフル姫。食欲旺盛で病気知らずの猪で〜あ、これからもお兄ちゃんと仲良く、大きくな〜れ (*^_^*)

わたせ こうせい
渡瀬晃彗くん (1歳)
 ◎平成17年12月18日生まれ
 ◎祐一さん・優美子さんの長男

いつも元気なこうせいくん♪たくさん遊んで、いっぱい食べて大きくなろうね♪

お便りやイラスト、お子さまの写真を募集しています。
 皆さまからのお便りを募集しています。ふだん生活で感じたことや皆さんへのお願いごとなどを400字以内に、またアニメのヒーローなどをお書きの上、お送りください。
◎わが家の一番星
 3歳以下のお子さまの写真とコメントを添えてお申し込みください。
■問い合わせ 総務企画課企画政策係 ☎52-1111

茶しよけ

4月1日からいよいよ運行を開始した町「ミニシティバス」が、多くの人々の協力を得て運行開始となりました。▽町内各地域と町中心部を結ぶ路線バスです。多くの皆さんのご利用を心よりお待ちしております。▽17年2月号で新成人の視点から町を見た特集「今どきの目の付けどころ!」の取材中、当時の新成人の皆さんが話した「公共交通機関を充実させればいろいろな観光名所にも行けるようになるば〜」という言葉を思い出しました。▽彼らの思いから始まった事業ではありませんが、「より住みよい三股町をつくるために」という彼らの思いがわたしのなかでよみがえり、少し目が潤みました。▽今月29日に開催される「早馬まつり」会場(早馬公園)への臨時便と、14日〜30日まで開催される「つしまつり」会場(椎八公園)への臨時便(15日、22日、29日)のみ運行)がそれぞれ「ふれあい中央広場から運行されます(時間帯など、詳細は町「ミニシティバス」事務所 ☎51-1188 にお問い合わせください)ぜひ合わせてご利用ください。」

三股町の人口

平成19年3月1日現在

- 男/11,566人 ・ 女/13,138人
- 計/24,704人 ・ 前月比+14人
- 世帯数/9,268戸(+12戸)
- 出生/15人 ・ 死亡/10人
- 転入/95人 ・ 転出/86人

◎町章 町の木「イチヨウ」を図案化したもので、外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。

◎町の花/サツキ

◎町の鳥/ホオジロ

◎町の木/イチヨウ

◎町のおいたち 三股町にはいろいろ発掘される土器から、新石器時代より各所に人が住んでいたことがうかがわれます。また、その名の起源は「古くから川三条、股になりて流れたり」と古書にあって、その名「三股」をとどめているといわれています。徳川時代は薩摩藩に属し、明治初年五戸長を一元として、戸長役場と改称しました。当時の地頭三島通庸公は荒蕪たる原野に土木をおこし、産業を奨励し教育の振興をはかつて村造りをなし、ここ三股の基礎が築かれたのです。

明治23年、町村制実施により三股村となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実ともに三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へと邁進し、さらに今や数多くの企業誘致により町民の所得向上をはかりながら住みよい豊かな田園工業都市をめざして躍進しています。

発行・編集/三股町総務企画課
 〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1
 TEL0986-52-1111 FAX0986-52-4944
 URL http://www.town.mimata.miyazaki.jp/

No.440 2007.4

100 この広報紙は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

シアターフェスティバル

昨年、文化会館のエントランスで行われた、
楽しい「劇場」の「おまつり」が、
今年も帰ってきます。

『春』'07

4月28日(土)
4月29日(日・祝)

短編集「みんなの広場」



4月28日(土)

見てみる、か 短編集「みんなの広場」

近郊の劇団や高校演劇部、演劇鑑賞団体などが一堂に会し、それぞれの活動紹介や交流を兼ねて、短編の発表を行います。コント、朗読、ダンス、歌……、今年は何なるものがとびだすやら……。

時間：午後2時スタート

場所：三股町立文化会館エントランスホール

入場無料

図書館とホールとの間の空間です。

入退場自由で途中からでもご覧になれます。

どうぞお気軽に「お立ち寄り」ください。

4月29日(日・祝)

読んでみる、か 演劇ワークショップ「遊び上手」 vol.3

演劇の名作をみんなで声に出して読んでみるワークショップ。どうぞ、体験してみてください。

午前9時30分～午後4時30分(午前9時受付開始)

参加費無料、高校生以上、演劇経験問わず

受付締切 4月22日(日)

演劇ワークショップ「遊び上手」



お問い合わせ・お申し込みは

三股町立文化会館 ☎0986-51-3462

シアターフェスティバル「春」'07実行委員会 ☎0986-26-6422 (劇団こぶく劇場)

子どもの読書週間のイベントとして、『おはなしと音楽のコンサート』を開催！
公募から選ばれたオリジナル紙芝居、詩、おはなしを音楽に乗せて発表します！

おはなしと音楽のコンサート

絵本、詩、語り、そして音楽…

「ゆかいな仲間たち」が、すてきなおはなしと音楽の世界をお送りします。

日時：5月13日(日)

開場/午前10時30分 開演/午前11時

入場料無料(ただし、入場整理券が必要です)

出演：「小さな音楽会」・「劇団こぶく劇場」

場所：町立文化会館

お問い合わせは

三股町立図書館 ☎0986-51-3200

三股町立文化会館 ☎0986-51-3462

